

# 東京青年部通信

〒161-0034  
 新宿区上落合 2 丁目 28 番 7 号落合高山ビル 4 F  
 TEL 03-5338-8988  
 自治労東京都本部 青年部 発行  
 責任者 長妻芳典  
 編集人 森 喜彦

関東甲地連青年女性協議会

## 2014春闘討論集会を開催します

### 春闘って何？

民間企業労組では、賃金や労働条件を改善するため、毎年2～3月に集中して労使交渉を行います。すべての産業で一斉に行われるこの交渉を春季生活闘争（春闘）と呼びます。人事院（都や区では人事委員会）は4月1日時点での民間の給与水準や労働条件を調査し、国家公務員の給与や労働条件を勧告します。

それを受け、10月～12月にかけて各自治体では給与や一時金支給月数、その他手当の水準調整などをめぐり労使交渉を行います。この交渉でこの一年の年収が決定するため、賃金確定闘争と呼ばれます。民間企業労組でも一時金や労働安全、人員体制などを交渉しているので、この時期の交渉を春闘に対する秋末年末闘争（秋闘）とも言います。秋闘がおおよそ決着する頃には、次年度の春闘

期に向けた議論が始まります。春闘は一見、民間労働者の取り組みの様ですが、実は公務員にも大いに関係があります。民間給与を参考に公務員給与を勧告するのが人勧制度ですが、実は公務員賃金（あるいは人勧）を参考に賃金決定している民間企業もたくさんあります。民間の賃金水準が上がらなければ、公務員賃金は上

### 2014春闘討論集会開催要項

（詳細は都本部發文第0581号をご覧ください）

1. 日時 2013年12月21日(土) 12:30 受付開始  
12月22日(日) 12:00 終了
2. 場所 四季の湯温泉 ヘリテージリゾート  
住所:埼玉県熊谷市小江川228  
<http://www.hotel-heritage.co.jp/>
3. 内容

#### 1日目

- 12:30～ 受付開始（現地集合です）
- 13:30～14:30 開会集会  
（あいさつ・基調提起など）
- 14:45～18:30 分散会
- 19:30～21:30 交流会

#### 2日目

- 9:00～12:00 閉会集会  
（分散会報告・記念講演など）

#### 4. 参加申込み・問い合わせ先

自治労東京都本部・森（青年部事務局長）  
 TEL：03-5338-8988  
 FAX：03-5338-8981  
 E-MAIL：moriy@ubcnet.or.jp

申し込みの場合は、単組名・氏名・性別を明記して、上記までメールか FAX をしてください。最終集約日 11/22（金）です。



昨年度の関東甲青年女性春闘討論集会。それぞれの職場環境・賃金を報告し合い、春闘の課題について学び合いました。

がりませんし、逆もまた然り。賃金ベースアップ・生活防衛の為に官民を越えてすべての労働者が結集するのが春闘なのです。

### 春闘討論集会に参加しよう

次の春闘にはどのような目標や課

題があるのか。それを皆で考えるのが春闘討論集会です。1泊2日の集会で、毎年様々な地域・職場から青年・女性が集まります。春闘に関する学習だけでなく、日頃の活動の様子なども様々交流できる2日間です。皆さんの参加をお待ちしております。

**参加方法**

この集会には各単組の青年部やユース部、青年女性部、女性部に属している組合員（青年部等がない単組の場合は、それぞれの単組で定める、それに準じた組合員）なら誰でも参加できます。左欄要項を確認の上、単組を通じて11月22日までに自治労東京都本部青年部までメールまたはFAXしてください。

**都本部青年部主催 2013災害支援青空教室**  
さわやかな秋晴れの下、11単組58名が参加しました。

**東日本大震災と組合**

東日本大震災が発生し、自治労は被災した住民及び不眠不休で対応にあたっている自治体職員とその家族を支援するため、2011年4月から3か月間、述べ2万人に及ぶ被災



東京都本部青年部では、職場課題の改善のみならず、様々な分野に広がる組合活動を学び、参加していく事を目的としていろいろな形態での学習会を企画しています。その一環として9月14日(土)に災害支援青空教室を開催しました。



今回の学習会は、製造や物流、金融や電気など様々な産業の労働組合が加盟する連合東京のボランティアサポートセンター(以下、VSC)に講師を依頼。連合東京VSCは阪神・淡路大震災を教訓として1997年に結成された労働組合におけるボランティアリーダーの育成をめざしている組織です。

**ボランティアで広がる信頼と人的ネットワーク**

地支援行動を実施しました。日頃住民と接する心構えと専門性を持つ組織的ボランティアとして避難所運営をはじめとした被災地支援に力を発揮しました。地震や水害といった災害の種類、発生した場所、時期などが違えば、望まれるボランティアの在り方も全く変わってきます。自治労の組織的災害支援は、これまで幾多の災害に対応してきた経験に支えられています。



駆けつけたVSCの講師陣はなんと9名。わからないところを丁寧に指導していただきました。

学習会は、長妻青年部長のあいさつで始まり、続いて連合東京VSCの佐々木美さん(自治労都本部災害支援PT副委員長・町田市職労)より講話を受けました。組合の持つ組織力・専門性が災害時にも発揮されること、ボランティアを通じて広がる人のネットワークは地域や組合間、組合員同士の信頼と絆を強めることにもつながることを教わりました。学習会後半は、連合東京VSCの研修内容を一部体験。ロープワークや三角巾の使い方を学びました。消防団などでロープに親しんでいる人も、まったく不慣れな人も、お互いにフォローし合ってロープの結び方を学びました。学習会の後は、昭和記念公園に

て秋晴れの下、BBQでお酒も交えつつ、若手組合員による単組間交流を楽しみました。  
都本部青年部では、様々な形で交流・学習を企画しています。二回ス・発文等でお知らせしますので、是非参加してください。

**台風26号・伊豆大島町大災害 緊急救援カンパにご協力を!**

台風26号の災害により被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

東京都本部では緊急救援カンパに取り組めます。各単組ごとにカンパ袋を配布しますので、ご協力をお願いします。集約日は11/10です。

**新聞のタイトル・記事を募集します。**

創刊2号を迎えた青年部通信ですが、青年部員と共に作っていく教宣紙にしていきたいと思っております。つきましては

- ①新聞の名称を公募します。
- ②各単組の取り組みや行動予定も紹介していきます。

①については、新名称と共に、単組名、氏名、名称の由来やコンセプトを添えて、東京都本部青年部までメール・FAXしてください。  
応募先：青年部・森宛 moriy@ubcnet.or.jp  
または FAX:03-5338-8981 締切12/19です。